

# ✿ 令和2年度 くまもと・わくわく基金 ✿

冠基金 公益社団法人 熊本法人会ファンド

## 事業報告

---

団体名： エコ村伝承館

助成事業名： 体験型環境学習活動の  
熊本市内への更なる展開

# 団体紹介

## “エコ村伝承館”とは



熊本県環境センターで  
教育を受けた有志が設立した  
環境ボランティア団体

**設立 2005年 会員数 37名**

## 活動は県内全域の



幼稚園、学校、企業



各行政との  
タイアップイベント  
老人福祉施設 など



令和3年度  
くまもと環境教育賞  
永年活動表彰受賞

# (1)実施内容

物づくり体験型環境学習活動を  
熊本県内全域での活動から  
熊本市内での更なる展開を図る

## 事業1.

- 依頼イベントへの参加  
(年間20回、新規開拓を含む)
- 材料調達(竹の切り出しなど)と準備。
- 参加スタッフへの連絡、当日の移動と指導、  
活動報告書作成

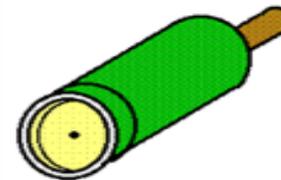
## 事業2.

- 会員への指導者教育  
(スキルの向上とノウハウの継承)
- ※ベテラン会員による、マニュアルの作成、  
新人育成のための研修会の開催  
(研修会は年1回)

## 物づくり体験学習の様子の一例



## 物づくり体験学習の制作品の一例



## (2)助成金の活用

- 助成金は、依頼イベントへの参加のための材料費、交通費、指導費、事務・消耗品 に使用
- 助成金を頂いたことで、リピートでの依頼イベントに加え、活動が少なかった南区、西区での新規依頼に応じることが出来ました

研修会では、コロナ禍のため、一泊研修は中止し  
新入会員を対象に日帰り研修としました

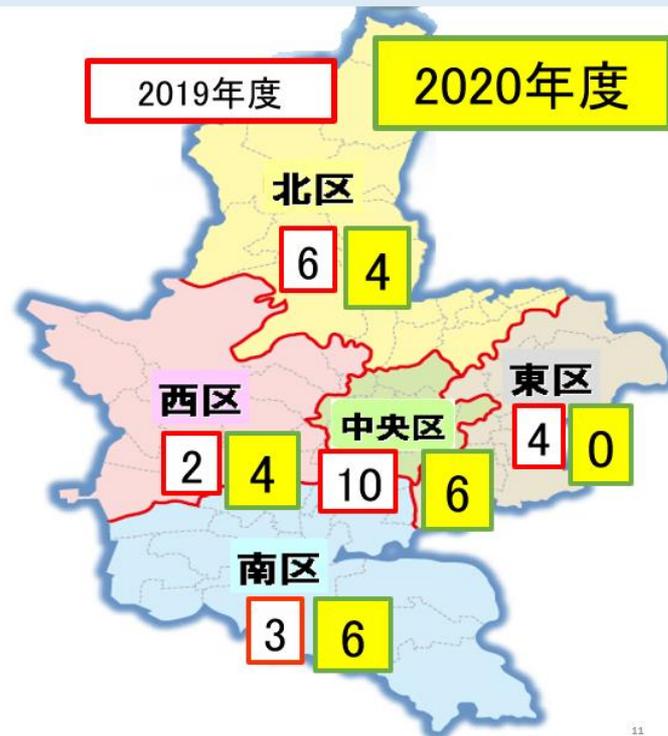
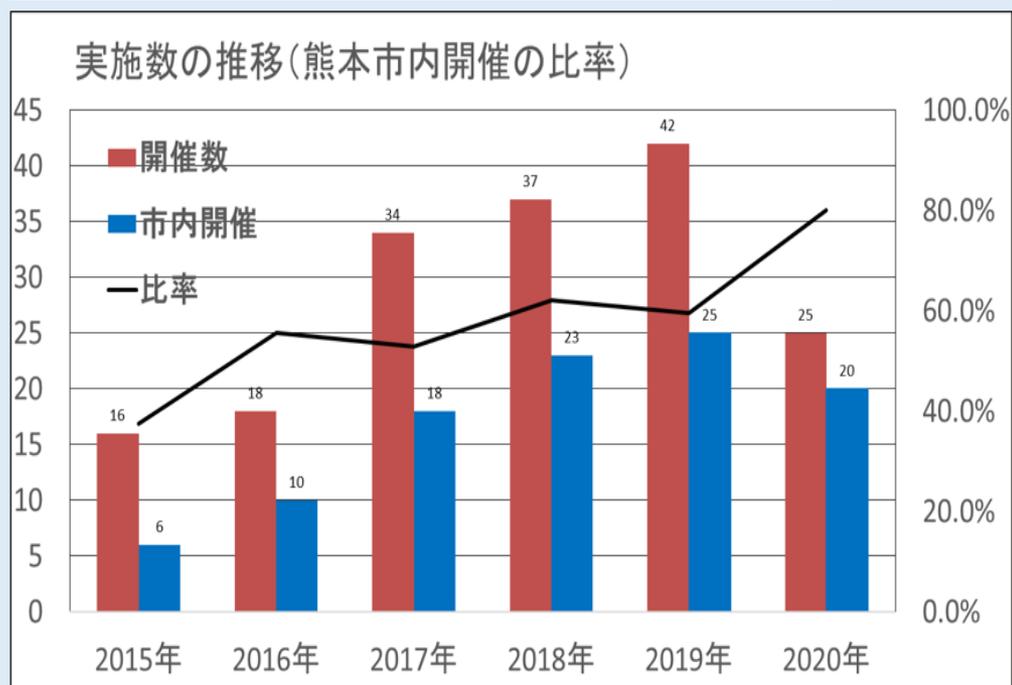
**※そのため 残余金が発生し、返金いたしました**

### (3) 成果、市民の声(参加者やサポートを受けた方)

2020年度の成果は、コロナ禍のため  
県内開催数は減少しましたが、熊本市内では前年並みに開催できました

熊本市南、西区でも、新規  
に環境活動の実施が出来  
ました

活動実施数の推移 (熊本市内開催の比率)



### (3) 成果、市民の声(参加者やサポートを受けた方)

コロナ禍の中でのイベントではありましたが、参加された方々の嬉々として楽しまれる姿に参加スタッフもやりがいを感じました



活動の様子はテレビ、  
新聞で紹介されました



## (4)今後の事業展開

- 現在も、市内東部地区の幼稚園などでの活動が多いので西、南部での展開を図り、子ども食堂等との連携を深め、熊本市全域での活動の展開を進める。
- 新規会員の加入を進め、ベテラン会員のスキルを学ぶ場を設け、安全で正しい指導ができる会員を育成し、会の活動の継続と発展を図る
- 使用材料(竹)の切り出しに当たっては、高齢化などで管理が出来ていない『放置竹林』でのタケノコのカットや整理ができる場所を開拓し、少しでも手助けを行う